

「瀬戸内チャレンジャーアワード 2023」 最終発表会を開催します！



香川県での事業展開を目指す起業家を対象にしたビジネスプランコンテスト「瀬戸内チャレンジャーアワード 2023」の最終発表会を2023年10月9日（月・祝）に開催し、会場参加者を募集します！

最終発表会では、予選を勝ち抜いた6組（9人）のチャレンジャーが、地域課題をビジネスで解決するアイデアを発表し、審査員と会場参加者による投票によりグランプリと準グランプリを決定します。

約2か月をかけて、ビジネスアイデアを磨き上げてきたチャレンジャーたちの発表を、是非ご覧ください。

ジャパンチャレンジャープロジェクトとは？

公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクトが日本全国で開催しているビジネスコンテスト。地方で起業に挑戦する地方創生起業家（地方創生チャレンジャー）の発掘、育成を目指し、発表の場として日本各地で開催されている。

<https://www.japan-challenger-project.com/award/>

本大会に出場したチャレンジャーは2024年冬に神奈川県鎌倉にて開催予定の全国大会「いざ鎌倉！地方創生の祭典～JAPAN CHALLENGER AWARD 2024～」に推薦予定。

チャレンジャー

※五十音順

※ビジネスプランは予選通過時のもの

(最終発表会に向けたブラッシュアップを経て変更の可能性あり)



es échoppe (エスショップ)

代表：上田勝仁 (ウエダカツヒト) 副代表：吉川賢司 (ヨシカワケンジ)

衣服が循環する社会へ！

"儲かるエシカル"でアパレル産業を変えるプラットフォーム



一般社団法人こころざす

理事長：原田毅 (ハラダツヨシ)

理事：須藤奈美 (スドウナミ) ・藪慶太朗 (ヤブケイタロウ)

これからの社会を生きる力を育む

小豆島発のオルタナティブスクール「OLive学園」



谷澤 優花 (タニザワユウカ) / ビジネスマナー講師

いつまでも、ワクワクとときめきを！

高齢者向けファッションレンタルサービス



Digital Vision (デジタルビジョン) 代表 / 松本 知明 (マツモトトモアキ)

ドキュメンタリー風採用動画で、

香川の中小企業を元気に！



山口 扇世 (ヤマグチ ミコト) / 香川大学3回生 起業部

採用におけるbiryokuなきっかけは我々が作る！

集客つき格安インターンシップ事業



山田 健太郎 (ヤマダケンタロウ) / 香川大学大学院1回生

100年後を彩る起業の幕開け

～女木島発商社の挑戦～

【日程】2023年10月9日（月・祝）

【時間】14:00～17:00（13:30開場）

【場所】情報通信交流館（e-とぴあ・かがわ）5階 BBスクエア

【申込】<https://setouchiibase.jp/pub/event/detail/5oc8l3x0sn16jvzmue>

【参加費】無料

【定員】50名

【審査方法】審査員5名による採点と会場参加者による投票

【審査基準】

- ・共感性（みんなをワクワクさせるものか）
- ・社会性（世の中を良くする内容か）
- ・具体性/計画性（夢を具体的に描き前進しているか）
- ・パフォーマンス性（自分の夢をちゃんと伝え、観客を魅了できるか）

【賞】

- ・グランプリ 20万円
- ・準グランプリ 10万円

「瀬戸内チャレンジャーアワード2023」とは

【応募資格】

- ・年齢、国籍、登記の有無、個人/グループは不問
- ・香川県での起業を検討している方
- ・香川県で事業を展開している起業家（創業3年以内）
- ・第二創業や新規事業を検討している県内企業の担当者

【スケジュール】

○チャレンジャー募集

2023年6月8日（木）～7月28日（金）

○起業セミナー・アワード予選会

【日時】2023年7月28日（金）・29日（土）

【場所】情報通信交流館（e-とぴあ・かがわ）5階 BBスクエア

※以降、予選通過者のみ

↓ ↓ ↓

○ブラッシュアップ期間

ジャパンチャレンジャープロジェクト代表理事の中川氏による個別面談

Setouchi-i-Baseコーディネーターの伴走支援により、ビジネスプランをブラッシュアップ



最終発表会へ

審査員長



宮本 吉朗（みやもと よしろう）
株式会社アムロン代表取締役会長・CEO
かがわイノベーション推進アドバイザー

香川県高松市出身。1979年慶應義塾大学 文学部社会心理教育学科卒業、1984年慶 応義塾大学大学院経営管理研究科修士課程（MBA）修了。1981年(株)アムロン入社、1991年常務取締役就任、2001年代表取締役社長就任、2017年代表取締役会長就任（現任）。公職として、1992年社団法人高松青年会議所理事長、2018年一般社団法人香川経済同友会代表幹事、香川マルチメディアビジネスフォーラム副会長（現任）、かがわ情報化推進協議会運営委員（現任）。その他、かがわ県民情報サービス株式会社取締役、一般社団法人街角に音楽を@香川理事。

審査員



高橋 正彦（たかはし まさひこ）
香川銀行執行役員法人コンサルティング推進部長
かがわイノベーション推進アドバイザー

1967年さぬき市長尾生まれ、1990年神戸大学経営学部卒業後、1990年4月香川銀行本店入行、1991年大和銀行出向、1995年不動産鑑定士登録。2020年より、法人コンサルティング推進部長として、地方創生、ビジネスマッチング、M&A、コンサルティング等を統括している。



福井 健太郎（ふくい けんたろう）
HOXIN株式会社マネージャー

香川県高松市出身。大学卒業後、銀行に入行し主に法人営業を担当。埼玉、大阪、海外駐在、人事部、東京勤務を経て2018年12月に香川県へUターン、2019年1月よりHOXIN勤務開始。現在、投資先20社に対して主にファイナンス、人事面のサポートを行う。



藤澤 朝美（ふじさわ ともみ）
香川県政策部デジタル戦略総室デジタル戦略課長

1992年香川県庁入庁。その後、農政課や小豆総合事務所、自治振興課などで勤務するほか、旧牟礼町や全国知事会にも赴任するなど、県庁内外の勤務を経験する。2020年情報通信産業振興室長。Setouchi-i-Baseの立ち上げに関わる。2021年4月より、現職。



渡邊 智恵子（わたなべ ちえこ）
公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト理事
一般社団法人サーキュラーコットンファクトリー代表理事

1985年株式会社アバンティを設立。日本でのオーガニックコットンの製品製造のパイオニア。企業活動以外に、オーガニックコットンの啓蒙普及と認証機関としてのNPO日本オーガニックコットン協会を設立。グローバルスタンダードの基準作りにも関わる。その後、2016年一般財団法人森から海へ設立、代表理事就任。2017年一般財団法人22世紀に残すもの発起人として活動を始める等各分野でも活動している。2021年3月には一般社団法人サーキュラーコットンファクトリーを設立し、繊維の循環システムづくりを目指す。